

2021年3月31日

各位

三井住友信託銀行株式会社

サステナビリティ・リンク・ローンの契約締結について
(東京センチュリー株式会社)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:橋本 勝、以下「当社」)は、東京センチュリー株式会社(代表取締役社長:野上 誠、以下「東京センチュリー」)との間で、ローン・マーケット・アソシエーション(以下「LMA」)(※1)等が定めたサステナビリティ・リンク・ローン原則に即した「サステナビリティ・リンク・ローン」の融資契約(以下「本件」)を締結いたしました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手の経営戦略に規定されているサステナビリティ目標と連携したサステナビリティ・パフォーマンスターゲット(以下「SPTs」)を設定し、貸付条件と SPTs に対する借り手のパフォーマンスとを連携させ、SPTs 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

東京センチュリーでは、高い専門性と独自性を持つ金融・サービス企業として、事業の成長に挑戦するお客さまとともに、環境に配慮した循環型経済社会の実現に取り組んでいます。(※2)

本件は、以下の SPTs を設定しており、当社は本件融資を通じて、東京センチュリーによる持続可能な社会の実現に向けた活動を支援することを目指します。

SPTs の内容	本件が貢献する主な SDGs
①京セラ TCL ソーラー合同会社の太陽光発電事業による年間発電量および CO2 削減貢献量目標の達成。	    
②JCM(二国間クレジット制度)(※3)の想定 GHG 削減貢献量(累計)目標の達成。	      
③DX 認定(経済産業省)(※4)を維持すること。	   

また本件は、株式会社日本格付研究所(代表取締役社長:高木 祥吉)より、サステナビリティ・リンク・ローン原則への準拠性、設定した SPTs の合理性について第三者意見(※5)を取得しています。

当社では、サステナビリティ・リンク・ローンを含むサステナブルファイナンスにおいて、SDGs の目標達成に資するお客さまの事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指してまいります。

以上

(※1) LMA は欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60 ヶ国以上に属する 700 以上の機関が加盟しています。

(※2) 東京センチュリーのウェブサイトをご参照ください。

ウェブサイト:<https://www.tokyocentury.co.jp/jp/>

サステナビリティページ:<https://www.tokyocentury.co.jp/jp/csr/>

(※3) 「二国間クレジット制度(JCM)」は、途上国で低炭素技術等を活用して CO2 を削減した場合、削減された CO2 量の一部を日本の排出削減量として計上できる制度であり、現在、日本はタイやインドネシア、フィリピン等 17 か国をパートナーとして、この制度を構築しています。

(※4) 「DX 認定制度」は、2020 年 5 月 15 日に施行された「情報処理の促進に関する法律の一部を改正する法律」に基づく認定制度です。国が策定した「情報処理システムの運用及び管理に関する指針」を踏まえ、優良な取り組みを行う事業者を申請に基づいて経済産業省が認定するものです。

詳細は経済産業省のウェブサイトをご参照ください。

ウェブサイト:https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/investment/dx-nintei/dx-nintei.html

(※5) 株式会社日本格付研究所のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.jcr.co.jp/>